

## 個人情報保護方針に関する通知

発効日 2003年4月14日、更新日：2015年2月2日

MITメディカルは、個人情報保護に取り組んでいます。個人の健康情報は、この個人情報保護方針に関する通知およびHIPAA規則に従い、MITメディカルの従業員が入手することができます。MITメディカルの従業員は、個人の健康情報の誤用防止のために策定された守秘義務方針を順守しなければなりません。

本通知は、個人の医療情報の使用および開示方法、また本情報の入手方法について説明するものです。慎重にご確認ください。

本書は、[medweb.mit.edu/about/privacy/privacy.html](http://medweb.mit.edu/about/privacy/privacy.html)からオンラインで入手することができます。

**個人情報の常用および開示。** HIPAA (Health Insurance Portability and Accountability Act : 医療保険の携行性と責任に関する法律) として知られる連邦規制により、個人に関して収集された健康情報のプライバシーが保護されます。健康情報は、個人や個人の健康状態、ヘルスケア、またはヘルスケアの支払いを特定するために使用される情報です。個人にヘルスケアサービスを提供するため、これらのサービスに対する支払いを受けるため、また通常通りにヘルス事業の運営を行なうために、MITメディカルには多様な定型業務において健康情報の使用が許可されています。個人の健康情報の使用方法の例は以下の通りです：

■ **治療** - 各診察および／または入院毎の記録を保存します。それらの記録には、個人の検査結果、診断、薬剤、薬物反応またはその他の療法が記載されています。MITメディカルの臨床医は、MITメディカル内部の別の臨床医、または診断方法や治療方法を判断するために別の診療所や病院の臨床医と個人の健康情報を共有する場合があります。また担当臨床医は、今後のヘルスケアのために紹介される別の臨床医と個人の健康情報を共有する場合があります。これにより、医師、看護師、その他の医療スタッフが患者のニーズを満たす可能な限り最良のケアを提供することが可能になります。

■ **支払い** - 個人、保険会社、またはMITヘルスプランなどの第三者によって支払いを受け取れるよう、MITメディカルは各診察および／または入院毎に受けたサービスや供給品の記録を保存します。事前承認や権限を得るために、MITメディカルが今後の治療またはサービスに関して個人のヘルスプランを話し合う場合があります。

■ **ヘルスケアの運営** - スタッフのトレーニング、事業管理、カスタマーサービスの目的で、MITメディカルが提供するサービスの質を確保するためにMITメディカルは個人の健康情報を使用します。例えば、患者のケアにおけるMITメディカルのスタッフの仕事ぶりを評価するため、または患者に提供するケアの改善方法をスタッフに教育するために個人の健康情報が使用される場合があります。

患者がヘルスプランの会員である場合、および個人のヘルスケアの支払いを入手する必要の範囲内でのみ、個人の健康情報をヘルスプラン（従来のMITヘルスプランなど）と共有する場合があります。また個人の健康情報は、治療、支払いサービス、ヘルスケアの運営を促進するためにMITメディカルの仕事関係者と共有される場合があります。このような場合、個人の健康情報を共有する人物はHIPAAのプライバシー要件に従う必要があります。

マサチューセッツ州法により、特定情報に対する追加の個人情報保護が定められています。結果として、特にHIT検査情報、アルコール・薬物乱用治療情報、遺伝情報、および精神衛生情報など、この一般的な個人情報保護方針に関する通知の一部が適用されない場合があります。

例えば、州法は、上記目的の多くのため個人の精神衛生情報を使用または開示する以前に、特定状況下で、MITメディカルの精神医療従事者に対して患者の許可を入手することを義務づけています。詳細は、617-253-2320 に電話をかけ、MITメディカル課の個人情報責任者に問い合わせるか、[privacy@med.mit.edu](mailto:privacy@med.mit.edu)までEメールをお送りください。

**非常用および開示。** 特定の状況において、許可なしで個人の健康情報の使用または開示の許可または要請されることがあります。特定の状況は以下の通りです：

- 法により要請された場合
- 疾患の追跡、薬物の有効性または医療機器の安全性のモニタリングなど、公衆衛生活動のため
- 虐待、ネグレクト、またはドメスティックバイオレンスの被害者を保護するため
- MITメディカルの行政監査などの健康監視活動のため
- 訴訟当事者によって出された召喚状に応えるなど、裁判または行政手続きのため
- 裁判所命令に従う、または個人が犯罪被害者である場合法律執行の要請に応えるなど、法律執行の目的のため
- 患者が死亡した場合、検視官、検察医、葬儀屋、臓器を調達または保管し、および臓器提供が可能かを判断する必要がある機関に対して使用または開示する
- 患者、他者、または国民の健康や安全に対する深刻な危険を避けるため、危険防止に役立つ人物とのみ個人の健康情報を共有する
- 軍人、兵役経験者、国家安全保障、諜報活動など特殊政府機能のため
- 職場で負傷した場合、労働災害補償のため
- 個人が受刑者または別の方法により拘留されている場合、矯正施設または法執行官

に開示

- 研究目的のため、MITメディカルが特別なプロセスを介して情報を入手し、研究が個人の承諾書なしにプライバシーのリスクを最小限にとどめることが可能な場合、または研究者が個人情報の使用方法に関し、MITメディカルと特定の誓約を交わした場合に限る
- 施設の規則書を保持するため、緊急でない限り、個人にはこの開示を制限または禁止するための機会が与えられる
- 患者のケアやケアの支払いに関与する友人または家族に対し開示する。ただし、この開示が患者にとって得策ではないと判断される場合にはこの限りではない
- 個人が異議を申し立てるか、個人の異議が団体の救済活動を妨げない限り、災害救済のため公共または民間団体に対して使用または開示する
- 法的に認定された患者の人格代表者を務める人物に対して使用または開示する。ただし、この開示が患者にとって得策ではない場合にはこの限りではない。子供が法律により、自分自身を代表することが認められている場合を除き、通常、親または保護者が未成年の子供の人格代表者としてみなされる。MITの学生は年齢にかかわらず未成年としてみなされない。
- 別の患者が治療エリアで治療セッション中に個人の健康情報の一部を耳にした場合など、別の方法で許容される使用または開示に付随する潜在的に不可避の開示の一部として。

またMITメディカルは、患者が関心を持っている治療の代替やその他の健康サービスに関して連絡する場合、または予約のお知らせを送る際に個人の健康情報を使用する場合があります。ただし、個人に対して治療やヘルスケアの運営に関連する通信を行うために第三者がMITメディカルに金銭的報酬を提供する限り、MITメディカルは必ず事前に個人の許可を得ます。さらに、MITメディカルは、患者とのこの通信のためにMITメディカルに対し第三者が妥当な費用を支払う場合においても、患者に現在の処方箋の補充を知らせ、または特定の薬剤の自己投与に関する情報を提供する場合があります。

上記にないその他すべての使用や開示は、個人の承諾書を以ってのみ可能となります。例えば、ほとんどの心理療法の記録の使用や開示、健康情報の販売の使用に対しては、すべて個人の許可が求められます。加えて、MITメディカル関連以外のMITの他者（例：学部長、担当教授、学長、人事部）に開示する場合には、個人の許可が必要となります。またMITメディカルは、個人の承諾書なしで将来の雇用先に健康情報を開示することはありません。個人は、提供した承諾書を書面によっていつでも無効にすることができます。

**個人の権利。** HIPAAに基づく個人の権利は以下の通りです：

- 治療、支払い、ヘルスケアの運営を含む特定の状況下において、個人の健康情報の使用または開示方法の制限の要求。個人が支払い目的のヘルスプランまたはヘルスケアの運営、および個人または個人を代表する他者に対する項目またはサービスに関連し、すべての金銭的責任があると見なされる健康情報の開示の制限要求以外に対し、MITメディカルは同意する必要はありません。MITメディカルが個人の制限に同意する場合、緊急の場合など限られた状況を除き、契約に拘束されるものとし

ます。

- 代替電話番号または住所における機密情報の受け取り要求。要求は書面にて行なわれなければなりません。MITメディカルは、すべての妥当な要求に対して対応するように努めます。
- 個人の健康情報の調査とコピーの入手の要求（費用がかかる場合有り）。要求は書面にて行なわれなければなりません。フォームのダウンロードと記入は [medweb.mit.edu/pdf/MR-PHI-release.pdf](http://medweb.mit.edu/pdf/MR-PHI-release.pdf)で行なうことができます。特定の状況下において、MITメディカルはHIPAA規制と一致する個人の要求を拒否する権利を有します。
- 個人が追加または修正が必要と思う場合、健康情報の修正の要求。要求は書面にて行なわれなければなりません。フォームのダウンロードと記入は [medweb.mit.edu/pdf/amendment.pdf](http://medweb.mit.edu/pdf/amendment.pdf)で行い、支援情報を含めます。
- 個人の承諾書、治療実施、サービスの支払いの取得、ヘルスケア業務、施設の規則書、個人のケアに関与する友人・家族、国家安全保障・諜報活動の米司法省、矯正施設、または受刑者やその他の抑留者に関する法執行官、限定された一連の個人の健康情報データの一部として、または健康情報の許容される使用や開示に付随する開示に準じて、個人に対してMITメディカルが作成した開示を除く、個人の要求に先立ち6年間で作成された健康情報の開示の会計報告を入手します。
- 電子コピーを受信した場合においても、請求することで本通知の紙面コピーを入手することができます。
- **MITメディカルの責任。**MITメディカルでは法律により、患者の退院または最後の治療から最低20年間、医療記録を保持するよう義務付けられています。詳細に関しては、医療記録保持ポリシーのコピーを請求してください。また、個人の健康情報のプライバシーの保持、この書面による個人情報保護方針に関する通知の提供、現在発効中の通知の条件の順守、個人に影響を及ぼす安全対策が施されていない健康情報の侵害に関する通知が義務付けられています。MITメディカルは、個人情報保護方針の変更やMITメディカルが保持するすべての健康情報に効力を発する新規条件の作成において権利を留保します。改訂された通知は、[medweb.mit.edu/about/privacy/privacy.html](http://medweb.mit.edu/about/privacy/privacy.html)で入手することができ、また施設で掲示されます。

**通知のコピー、追加情報、苦情。**本通知のコピーまたは追加情報を入手するには、ウェブサイト：[medweb.mit.edu/about/privacy/privacy.html](http://medweb.mit.edu/about/privacy/privacy.html)にアクセスするか、または、MITメディカルの個人情報責任者の電話番号：617-253-2320に電話をするか、Eメールアドレス：[privacy@med.mit.edu](mailto:privacy@med.mit.edu)にEメールを送ってください。個人のプライバシー権利が侵害されたと思う場合には、MITメディカルに苦情を申し立てることができます。私達が調査や解決のために即座に対応します。MITメディカルに苦情を申し立てるには、個人情報責任者（MIT Room E23-023, 77 Massachusetts Ave., Cambridge, MA 02139）まで書面でお知らせください。また、保健福祉サービス課の主事に苦情を申し立てることもできます。主事に苦情を申し立てる方法の詳細は、[www.hhs.gov/oct/privacy/hipaa/complaints](http://www.hhs.gov/oct/privacy/hipaa/complaints)をご覧ください。なお、苦情申し立ての結果として、報復またはその他の仕打ちの対象となることはありません。苦情申し立ては、必ず書面にて行なわれなければなりません。

本通知の受領確認を行なってください。こちらでは、皆様が本通知を読み、個人の権利について理解したことを知りたいと思います。MITメディカルの初診時に、本通知を受領したことを認めた上で、署名を求められる場合があります。